

事業コード・事務事業名		42600①	スポーツ振興事業(各種スポーツイベント)(競技団体への支援)	予算科目	会計	款	項	目	掲載計画等	☒ 総合戦略
					一般	10	5	1		☐ 国土強靱化地域計画
				所管課	スポーツ振興課					☐ 新市建設計画
				担当班	スポーツ振興班					☒ 定住自立圏共生ビジョン
				開始年度	不詳					☐ 過疎地域持続的発展計画
				根拠法令	旭市スポーツ振興事業補助金交付要領					☐ R5主要事業
施策体系	基本施策	6	スポーツの振興							
	施策の展開	14	スポーツ活動の充実							
	戦略事業名	64	スポーツ振興事業(各種スポーツイベント)							

(1)事務事業の概要 ※行政用語は使わず、簡潔に、市民にわかりやすく説明する

① 事務事業の内容(何をする事務事業なのか)					
1. 競技団体への支援 ①スポーツ協会、②スポーツ少年団の各種競技団体が行うスポーツ活動を支援するため、運営費に対して補助金を交付する。 2. 各種スポーツイベントの運営補助 ①市民がスポーツを通じて交流を広げ、心身の健康と生きがいづくりを増進するため、誰でも気軽に参加できるスポーツイベントやスポーツ大会を開催する団体等に補助金を交付する。 ②スポーツ大会を通して市のPRを行える大会等に対して補助金を交付する。					
② 開始の経緯(なぜこの事務事業を始めたのか)			③ 環境の変化・課題・意見等(現状で問題などはあるか)		
・各団体、実行委員会等が、スポーツを通じて市民の一体感を醸成するため、各種スポーツイベントやスポーツ大会を開催。			・市民体育祭は発展的解消(廃止)とし、誰もが自由に、気軽に参加できる新規イベント「あさひスポーツフェスティバル」を令和4年度に立ち上げた。今後は市民のスポーツ実施率向上に寄与すべく、より一層のイベント内容の充実と周知が必要。		
④ 事務事業の目的と位置付け(何を目指しているのか)					
事業活動	提供するモノやサービス	成果	施策の展開	基本施策	基本目標
・競技団体への支援 ・各種スポーツ大会の運営補助	⇒ ・旭市スポーツ協会及び旭市スポーツ少年団へ補助金を交付 ・あさひスポーツフェスティバルや旭市民駅伝大会への補助金の交付及び大会運営	⇒ 市民のスポーツ活動を促進し、健康増進とスポーツ実施率の向上を図る。	⇒ スポーツ活動の充実	⇒ スポーツの振興	⇒ 結婚・出産・子育ての希望が かない、誰もが 生きがいを 持てるまちづくり

(2)活動と成果の状況

① R5の主な活動や実績

・団体、協会への補助金(運営費)交付。
・スポーツイベント、スポーツ大会への補助金交付。
・スポーツの世界大会や全国大会へ出場した、団体や個人への奨励金を交付。

⇒

② 活動指標

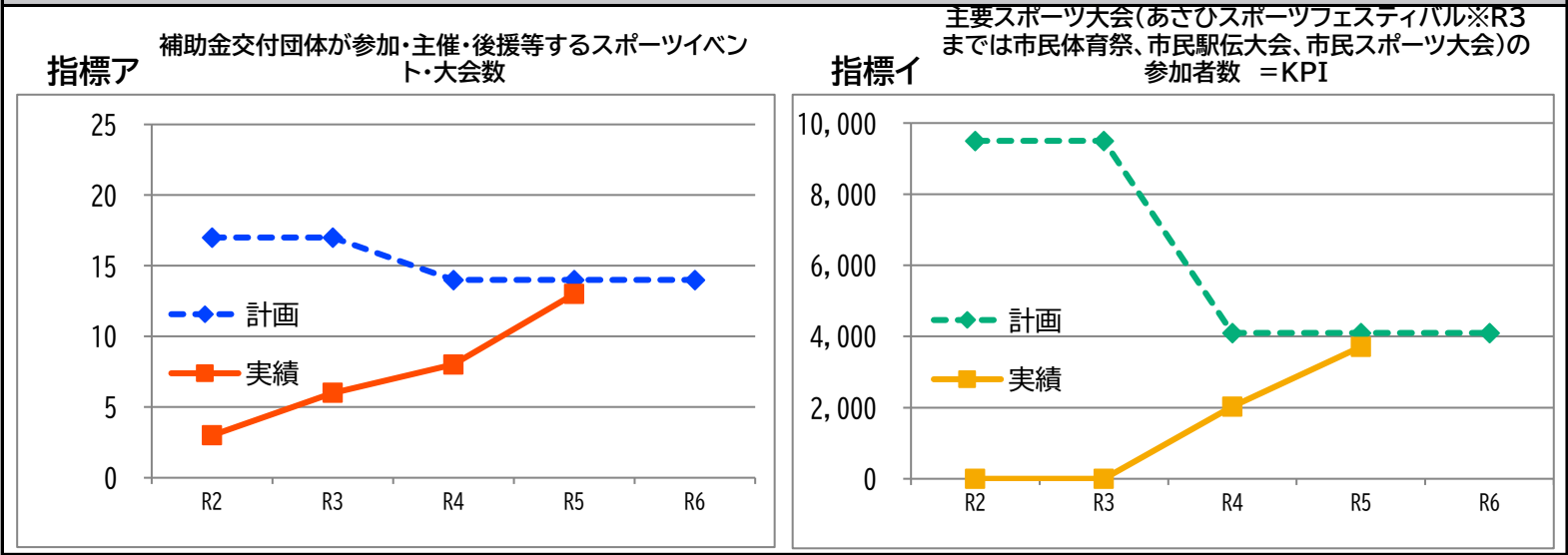
		単位		R2	R3	R4	R5	R6
ア	補助金(運営費)交付団体数	団体	計画	3	3	2	2	2
			実績	2	2	2	2	
イ	スポーツイベント・大会開催数	回	計画	9	9	7	7	7
			実績	1	1	5	7	

↓

③ 成果指標

		方向性	単位		R2	R3	R4	R5	R6
ア	補助金交付団体が参加・主催・後援等するスポーツイベント・大会数	 増やす	回	計画	17	17	14	14	14
				実績	3	6	8	13	
イ	主要スポーツ大会(あさひスポーツフェスティバル※R3までは市民体育祭、市民駅伝大会、市民スポーツ大会)の参加者数 = KPI	 増やす	人	計画	9,498	9,500	4,100	4,100	4,100
				実績	0	0	2,030	3,711	

④成果指標の動向



(3)コストの状況

(単位:千円)

① 事務事業費		R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算
費目内訳	1. 市民体育祭補助金			-		
	2. 市スポーツ協会補助金	1,771	2,189	2,389	2,389	2,389
	3. 市民駅伝大会補助金			1,873	1,873	1,873
	4. スポーツ大会招致・開催補助金		1,603	2,500	1,985	3,000
	5. あさひスポーツフェスティバル開催補助金	-	-	2,834	3,279	3,490
財源内訳						
	合計	1,771	3,792	9,596	9,526	10,752
	国・県支出金					
	地方債					
	その他		612	7,207	7,100	8,363
	一般財源	1,771	3,180	2,389	2,426	2,389
一般財源の比率		100.0%	83.9%	24.9%	25.5%	22.2%

② 従事職員数

常時	3	人
----	---	---

最大	43	人	×	1	日	=	延べ	43	人
----	----	---	---	---	---	---	----	----	---

③ 各費目の詳細(R5決算)

1.市民体育祭補助金	
2.市スポーツ協会補助金	市スポーツ協会補助金
3.市民駅伝大会補助金	旭市民駅伝大会
4.スポーツ大会招致・開催補助金	世界ユース卓球選手権大会日本代表選考会、パラ卓球合宿
5.あさひスポーツフェスティバル開催補助金	あさひスポーツフェスティバル
④ 特定財源の詳細(R5決算)	
国・県支出金	
地方債	
その他	地域振興基金

⑤ R4→R5 増減理由

【スポーツ大会招致・開催補助金】 世界ユース卓球選手権大会日本代表選考会の開催日数が6日から3日となり、宿泊費や役員報酬が減少したため。
【あさひスポーツフェスティバル開催補助金】 別開催で実施していた、向太陽杯をパークゴルフあさひスポフェスカップとして、併せて実施したためパークゴルフ大会分の経費の増額

(4)事務事業に関する評価

① 事務事業の進捗	判定		分析(好不調の要因や対策について)	
	 概ね順調		令和4年度より新型コロナウイルスにより規制が緩和され、徐々にイベントが開催されるようになった。令和5年度からは行動制限が解除されコロナ禍以前のようにイベント等が開催され参加者も増加した。	
② 成果指標の推移(R4→R5)	指標ア	判定	分析(変動の要因や対策について)	
		 向上	令和4年度より新型コロナウイルスにより規制が緩和され、徐々にイベントが開催されるようになった。令和5年度からは行動制限が解除されイベント等がコロナ禍以前のように開催され増加した。	
	指標イ	判定	分析(変動の要因や対策について)	
		 向上	令和4年度より新型コロナウイルスにより規制が緩和され、徐々にイベントが開催されるようになった。令和5年度からは行動制限が解除されイベント等がコロナ禍以前のように開催され参加者が増加した。	
③ 今後の方向性(①・②を踏まえたR6以降の方針)	判定		方針	判定・方針の詳細
	継続実施			事業の実施により、市民のスポーツ活動の促進が図られた。今後も、団体への補助やスポーツイベントを継続的に実施し、市民の誰もが気軽に参加できるスポーツイベントを実施できるよう内容を検討していく。

事業コード・事務事業名		42600②	スポーツ振興事業(しおさいマラソン)(日独交流事業)	予算科目	会計	款	項	目	掲載計画等	☒ 総合戦略
					一般	10	5	1		☐ 国土強靱化地域計画
施策体系	基本施策	16	交流の促進	所管課	体育振興課					☐ 新市建設計画
	施策の展開	32	交流事業の促進	担当班	体育振興班					☒ 定住自立圏共生ビジョン
	戦略事業名	148	スポーツ振興事業	開始年度	平成元年度					☐ 過疎地域持続的発展計画
				根拠法令	旭市補助金等交付規則ほか					☐ R5主要事業

(1)事務事業の概要 ※行政用語は使わず、簡潔に、市民にわかりやすく説明する

① 事務事業の内容(何をする事務事業なのか)					
【しおさいマラソン】平成元年度～市民ランナーによるマラソン大会の開催。《実施団体》旭市スポーツ協会主催、旭市・旭市教育委員会共催、旭市飯岡しおさいマラソン大会実行委員会主管《実施時期》2月第1日曜日《開催種目》2km(親子の部)、3km(小学生)、5km(中学生・一般)、ハーフマラソン(一般)《会場》しおさいスタジアム(旭市サッカー場)《コース》市内海岸通り(県道30号) 【日独交流事業】千葉県とドイツ・デュッセルドルフ市との卓球交流事業で、相互往来によるスポーツ交流を実施している。隔年で来県しているが、来県時には旭市を会場として開催し、スポーツや文化など様々な分野でのコミュニケーションを図る。					
② 開始の経緯(なぜこの事務事業を始めたのか)			③ 環境の変化・課題・意見等(現状で問題などはあるか)		
【しおさいマラソン】平成元年に旧飯岡町で町民の健康増進、地域の活性化のために始まった。 【日独交流事業】平成21年度から旭市を会場として開催。ドイツ・デュッセルドルフ市との卓球交流事業を通じて、国際社会で活躍できる人材を育成し、国際人の育成と競技力向上を目指す。			【しおさいマラソン】飯岡地域のみで開催していたが、市町村合併及び震災により、飯岡地域、旭地域を走るコースへ平成23年度に変更したが、本大会への考え方や取り組みに地域の温度差がある。また、旭市スポーツ協会の事業であるが、実行委員会事務局を体育振興課で行っており、市職員の負担が増加している。参加者からは、地域のボランティアの温かさを感じる良い大会であるという意見が多いが、参加者数は平成27年度をピークに減少傾向にある。同時期のマラソン大会が全国的に多数開催される中、集客が課題である。ポスターやチラシだけでなく、HPやSNSを使用した情報発信等が必要である。		
④ 事務事業の目的と位置付け(何を目指しているのか)					
事業活動	提供するモノやサービス	成果	施策の展開	基本施策	基本目標
・旭市飯岡しおさいマラソン大会 ・日独交流事業	⇒ ・市民及び全国のマラソン愛好者を対象に市民マラソン大会を開催する。 ・ドイツ・デュッセルドルフ市との卓球交流を実施する。	⇒ ・マラソン大会の開催により、地域の魅力をPRし、全国のマラソン愛好者による交流を促進する。 ・ドイツ・デュッセルドルフ市との交流を通じて国際社会への理解を深める。	⇒ 交流事業の促進	⇒ 交流の促進	⇒ ひとの定着・還流・移住の流れをつくり、人々が集うまちづくり

(2)活動と成果の状況

① R5の主な活動や実績

【旭市飯岡しおさいマラソン大会】
令和5年10月1日～12月1日まで参加者募集を行い、令和6年2月4日に大会を開催した。
【日独交流事業】
令和5年7月26日～7月31日の6日間にわたり、ドイツ・デュッセルドルフ市の卓球クラブに所属するジュニア選手8名とコーチ2名を受け入れた。

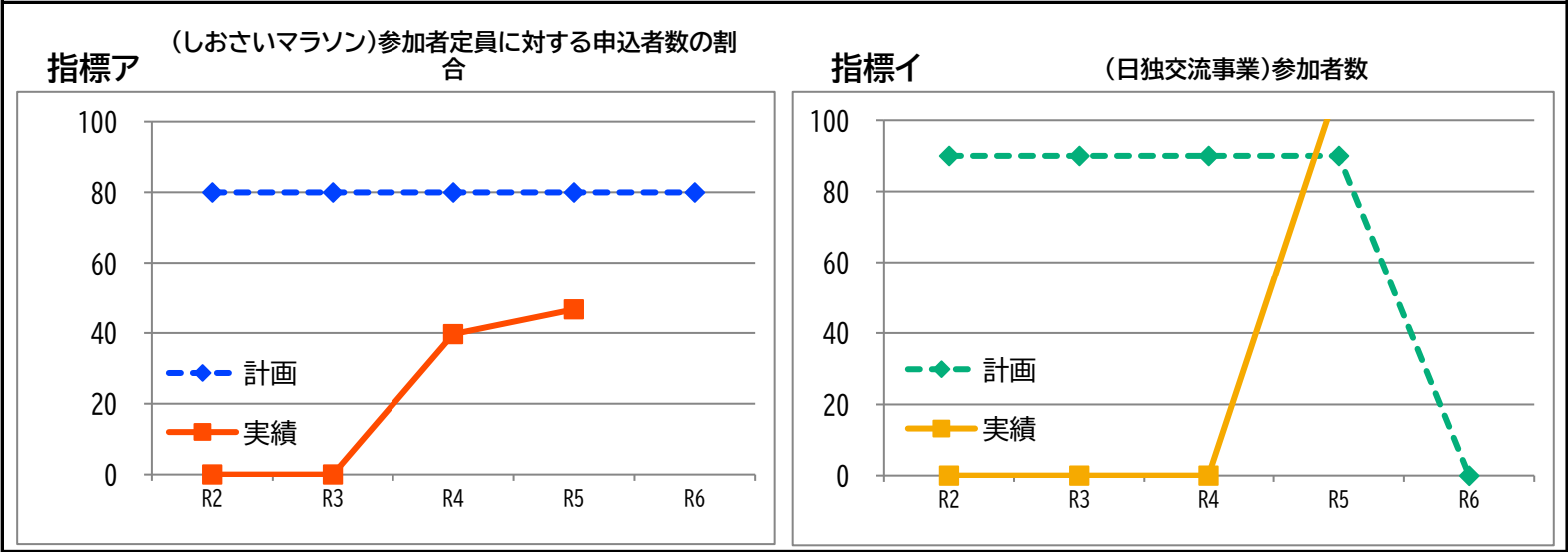
② 活動指標

		単位	R2	R3	R4	R5	R6	
ア	(しおさいマラソン)ポスター・チラシ・募集要領・プログラムの作成・配布部数	枚	計画	17,400	17,400	16,800	13,700	10,820
		実績	0	0	13,700	10,820		
イ	(日独交流事業)交流日数	日	計画	0	7	7	6	0
		実績	0	0	0	6		

③ 成果指標

	方向性	単位	R2	R3	R4	R5	R6	
ア	 増やす	%	計画	80.0	80.0	80.0	80.0	80.0
		実績	0.0	0.0	39.7	46.7		
イ	 増やす	人	計画	90	90	90	90	0
		実績	0	0	0	110		

④成果指標の動向



(3)コストの状況

(単位:千円)

① 事務事業費		R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算
費目内訳	1. 飯岡しおさいマラソン大会補助金	1,159	922	8,000	6,791	7,440
	2. 日独交流事業開催補助金				500	0
	合計	1,159	922	8,000	7,291	7,440
財源内訳	国・県支出金					
	地方債					
	その他	1,159	922	8,000	6,335	7,440
	一般財源	0	0	0	956	0
	一般財源の比率	0.0%	0.0%	0.0%	13.1%	0.0%

② 従事職員数

常時 3 人

最大 159 人 × 1 日 = 延べ 159 人

③ 各費目の詳細(R5決算)

1. 飯岡しおさいマラソン大会補助金	旭市飯岡しおさいマラソン大会への補助金
2. 日独交流事業開催補助金	日独交流事業への補助金

④ 特定財源の詳細(R5決算)

国・県支出金	
地方債	
その他	地域振興基金で充当

⑤ R4→R5 増減理由

【飯岡しおさいマラソン大会補助金】
感染症対策の縮減による予算減と、前年比参加者増による参加料収入の増加のため。
【日独交流事業】
令和4年度は事業を中止していたため。

(4)事務事業に関する評価

① 事務事業の進捗	判定	分析(好不調の要因や対策について)	
	 順調	【旭市飯岡しおさいマラソン大会】 令和4年度と比べて申込者が1割程度増加した。 【日独交流事業】 新型コロナウイルス感染症対策のため交流の延期を繰り返していたが、5年ぶりに実施することができた。	
② 成果指標の推移(R4→R5)	指標ア	判定	分析(変動の要因や対策について)
		 向上	令和4年度は新型コロナウイルス感染症対策のためイチゴのロードサービスや豚汁・お汁粉の無料配布などを中止としたが、令和5年度はこれらを4年ぶりに復活させ、コロナ禍前の賑わいを取り戻せた。
	指標イ	判定	分析(変動の要因や対策について)
		 向上	5年ぶりに受け入れを実施し、市内の中学生らとの交流を実施できた。
③ 今後の方向性(①・②を踏まえたR6以降の方針)	判定	方針	判定・方針の詳細
	継続実施		【旭市飯岡しおさいマラソン大会】 申込者は前年度比では伸びているが、コロナ禍以降はマラソン大会の参加者減少が全国的な問題となっており、当大会もコロナ禍前の水準には戻っていない。今後もおもてなし拡充などの大会の魅力アップを図り、さらなる参加者増につなげていきたい。 【日独交流事業】 日独間の相互往来の事業であるため、次回の受け入れは令和7年度の予定である。国際社会に触れる貴重な機会であることから、今後も継続していきたい。

事業コード・事務事業名		42750	スポーツ施設管理運営費	予算科目	会計	款	項	目	掲載計画等	☐ 総合戦略	
					一般	10	5	2		☐ 国土強靱化地域計画	
施策体系		基本施策	6	スポーツの振興	スポーツ振興課					☐ 新市建設計画	
		施策の展開	15	スポーツ施設の維持管理	スポーツ振興班					☐ 定住自立圏共生ビジョン	
		戦略事業名	999	総合戦略に記載は無いが施策の展開にぶら下がる事業	令和5年度					☐ 過疎地域持続的発展計画	
				根拠法令	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例					☒ R5主要事業	

(1)事務事業の概要 ※行政用語は使わず、簡潔に、市民にわかりやすく説明する

① 事務事業の内容(何をする事務事業なのか)					
社会体育施設(12施設)の運営管理を民間事業者に委託することで、民間事業者が保有するノウハウを活用した施設の運営管理が可能となり、市民サービス及び施設利用者の向上、効率的な施設の維持管理を図る。また、その他スポーツ施設(弓道場、スポーツ広場等)は引き続き市で運営管理を行う。					
【社会体育施設(12施設)】 旭市総合体育館、飯岡体育館、旭スポーツの森公園野球場、海上コミュニティ運動公園野球場、飯岡野球場、干潟さくら台野球場、旭スポーツの森公園庭球場、旭文化の杜公園庭球場、旭市サッカー場(しおさいスタジアム)、いいおかふれあいスポーツ公園サッカー場・ソフトボール場・多目的広場					
【その他スポーツ施設】 旭市弓道場、仁玉コミュニティ広場、新川スポーツ広場 (※仁玉スポーツ広場は令和5年4月廃止)					
② 開始の経緯(なぜこの事務事業を始めたのか)			③ 環境の変化・課題・意見等(現状で問題などはあるか)		
令和5年度から社会体育施設(12施設)の運営管理を民間事業者へ委託したに伴い、スポーツ施設管理運営費を新設し、従前の社会体育施設管理費、総合体育館管理費、コミュニティ広場管理費、健康づくり運動推進事業を統合した。			・施設運営管理方法の変更に伴い、各種スポーツ教室や新規サービス等の周知が課題となっており、情報発信方法について検討する必要がある。 ・施設の維持管理において燃料費、光熱水費、各種物価が高騰しており、コスト縮減・効率的な施設運営を検討・実施していく必要がある。 ・施設の老朽化に伴い、個別施設計画に基づく施設の長寿命化や類似施設の廃止・統廃合を検討したうえで、緊急度に応じて修繕箇所を検討する必要がある。 ・コロナ禍で減少した利用者を、従前に回復させる方策を検討する必要がある。 ・利用者や活動内容が多様化しており、状況に合わせた対応が必要である。		
④ 事務事業の目的と位置付け(何を目指しているのか)					
事業活動	提供するモノやサービス	成果	施策の展開	基本施策	基本目標
スポーツ施設の良好な環境を整えるため、維持補修を行う。	⇒ スポーツ施設利用者が安全かつ快適に施設を利用できる。	⇒ スポーツ施設の利用促進が図られる。	⇒ スポーツ施設の維持管理	⇒ スポーツの振興	⇒ 結婚・出産・子育ての希望が かない、誰もが 生きがいを 持てるまちづくり

(2)活動と成果の状況

① R5の主な活動や実績

【スポーツ施設の良好な環境を整えるため、維持補修を行う。】

①社会体育施設(12施設)
施設の管理運営を民間事業者に委託し、事業を開始した。
・開館(場)日及び時間の拡大
・キャッシュレス決済の導入及び券売機の設置
・自主事業による各種スポーツ教室の開催
・施設の予約受付、使用料徴収、貸出し
・施設の適正な維持管理
・施設修繕、備品購入等

②その他スポーツ施設
(修繕工事)
・旭市弓道場照明器具改修工事
・旭市弓道場柱塗装修繕工事

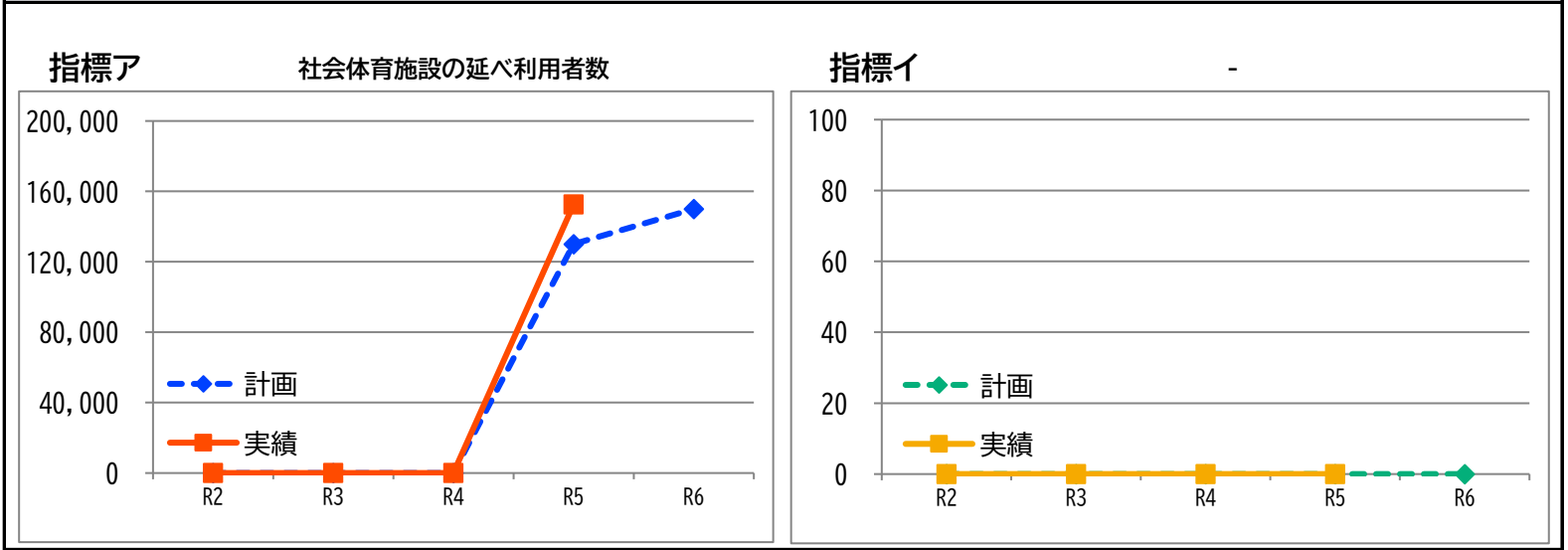
② 活動指標

	単位		R2	R3	R4	R5	R6
ア 使用料	千円	計画	-	-	-	23,836	24,431
		実績	-	-	-	21,445	
イ 修繕料	千円	計画	-	-	-	10,081	10,032
		実績	-	-	-	11,272	

③ 成果指標

	方向性	単位		R2	R3	R4	R5	R6
ア 社会体育施設の延べ利用者数	 増やす	人	計画	-	-	-	130,000	150,000
			実績	-	-	-	152,490	
イ -		-	計画	-	-	-	-	
			実績	-	-	-		

④成果指標の動向



(3)コストの状況 (単位:千円)

① 事務事業費		R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算
費目内訳	1. 需要費	-	-	-	1,929	1,126
	2. 役務費	-	-	-	680	716
	3. 委託料	-	-	-	120,727	132,844
	4. 使用料及び賃借料	-	-	-	2,619	2,621
	5. 工事請負費	-	-	-	300	2,573
	6. 原材料費	-	-	-	13	101
	7. その他	-	-	-	54	24
合計		0	0	0	126,322	140,005
財源内訳	国・県支出金	-	-	-		
	地方債	-	-	-		
	その他	-	-	-	38	35
	一般財源	0	0	0	126,284	139,970
一般財源の比率					100.0%	100.0%

② 従事職員数

常時

3

人

最大

人

×

日

=

延べ

人

③ 各費目の詳細(R5決算)	
1.需要費	消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料
2.役務費	手数料、保険料
3.委託料	公園維持管理委託料、指定管理料、樹木剪定等委託料
4.使用料及び賃借料	下水道使用料、機械借上料、土地借上料等
5.工事請負費	弓道場照明器具改修工事
6.原材料費	野球場グラウンド整備用土砂
7.その他	労災等保険料、負担金、自動車重量税等
④ 特定財源の詳細(R5決算)	
国・県支出金	
地方債	
その他	使用料

⑤ R4→R5 増減理由

R 5 新規事業のため、該当なし。

(4)事務事業に関する評価

① 事務事業の進捗	判定		分析(好不調の要因や対策について)	
	😊 順調		計画的に指定管理者制度の導入を検討・実施し、令和5年度から社会体育施設(12施設)の民間事業者による運営管理を開始した。 施設の開館(場)日及び時間の拡大や自主事業によるスポーツ教室の開催等により、施設利用者数が増加した。 その他スポーツ施設は弓道場の修繕工事、スポーツ広場の除草作業等を実施し、適正な施設の維持管理を行った。	
② 成果指標の推移(R4→R5)	指標A	判定	分析(変動の要因や対策について)	
			R5新規事業のため、該当なし。	
	指標イ	判定	分析(変動の要因や対策について)	
			-	
③ 今後の方向性(①・②を踏まえたR6以降の方針)	判定		方針	判定・方針の詳細
	継続実施			社会体育施設(12施設)は利用者のニーズに応じたスポーツ教室、イベントの開催及び新規サービスの提供等により更なる施設利用者の増加を図る。 その他スポーツ施設のうち弓道場は、個別施設計画に基づき計画的に修繕工事を行い、長寿命化を推進する。 スポーツ広場等は施設の利用状況を考慮し、今後の方向性を検討する。

事業コード・事務事業名		43200	社会体育施設改修事業	予算科目	会計	款	項	目	掲載計画等	☒ 総合戦略	
					一般	10	5	2		☐ 国土強靱化地域計画	
施策体系	基本施策	6	スポーツの振興	所管課	スポーツ振興課					☐ 新市建設計画	
	施策の展開	15	スポーツ施設の維持管理	担当班	スポーツ振興班					☐ 定住自立圏共生ビジョン	
	戦略事業名	69	社会体育施設改修事業	開始年度	平成17年度					☒ 過疎地域持続的発展計画	
				根拠法令	旭市社会体育施設の設置及び管理に関する条例					☐ R5主要事業	

(1)事務事業の概要 ※行政用語は使わず、簡潔に、市民にわかりやすく説明する

① 事務事業の内容(何をする事務事業なのか)					
旭市総合体育館、旭スポーツの森公園野球場、旭スポーツの森公園庭球場、旭市弓道場、旭文化の杜公園庭球場、海上コミュニティ運動公園野球場、飯岡体育館・野球場、いいおかふれあいスポーツ公園サッカー場・ソフトボール場・多目的広場、干潟さくら台野球場の各社会体育施設(12施設)の大規模な改修工事を行う。 【海上野球場は令和5年度廃止】					
② 開始の経緯(なぜこの事務事業を始めたのか)			③ 環境の変化・課題・意見等(現状で問題などはあるか)		
平成17年7月1日の1市3町の合併から、それぞれの市町で整備された社会体育施設の良好な管理運営をするための大規模改修事業が始まった。			・平成17年7月1日合併時の社会体育施設は17施設あったが、平成23年度に海上体育館及び海上庭球場が廃止、平成24年度に旭文化の杜公園庭球場が新設、平成30年度に飯岡児童体育館が廃止、令和3年度に旭市卓球場及び飯岡庭球場が廃止、令和4年度に干潟さくら台庭球場が廃止、令和5年度に海上野球場が廃止され、現在12施設の良好な管理運営をするための大規模改修事業を行っている。 ・施設の老朽化に伴い、今後も改修工事の優先順位や類似施設の廃止(施設の統廃合)等の検討が必要である。		
④ 事務事業の目的と位置付け(何を目指しているのか)					
事業活動	提供するモノやサービス	成果	施策の展開	基本施策	基本目標
社会体育施設の維持・補修を行う	⇒ 社会体育施設利用者が適正に管理された社会体育施設を利用する	⇒ 社会体育施設利用者が安心・安全に施設を利用できるようになる	⇒ スポーツ施設の維持管理	⇒ スポーツの振興	⇒ 結婚・出産・子育ての希望が かない、誰もが 生きがいを 持てるまちづくり

(2)活動と成果の状況

① R5の主な活動や実績

【社会体育施設の維持・補修を行う】
・旭市総合体育館玄関屋根防水改修工事
・旭スポーツの森公園野球場ほかスコアボード等改修工事
・いいおかふれあいスポーツ公園ソフトボール場グラウンド改修工事

② 活動指標

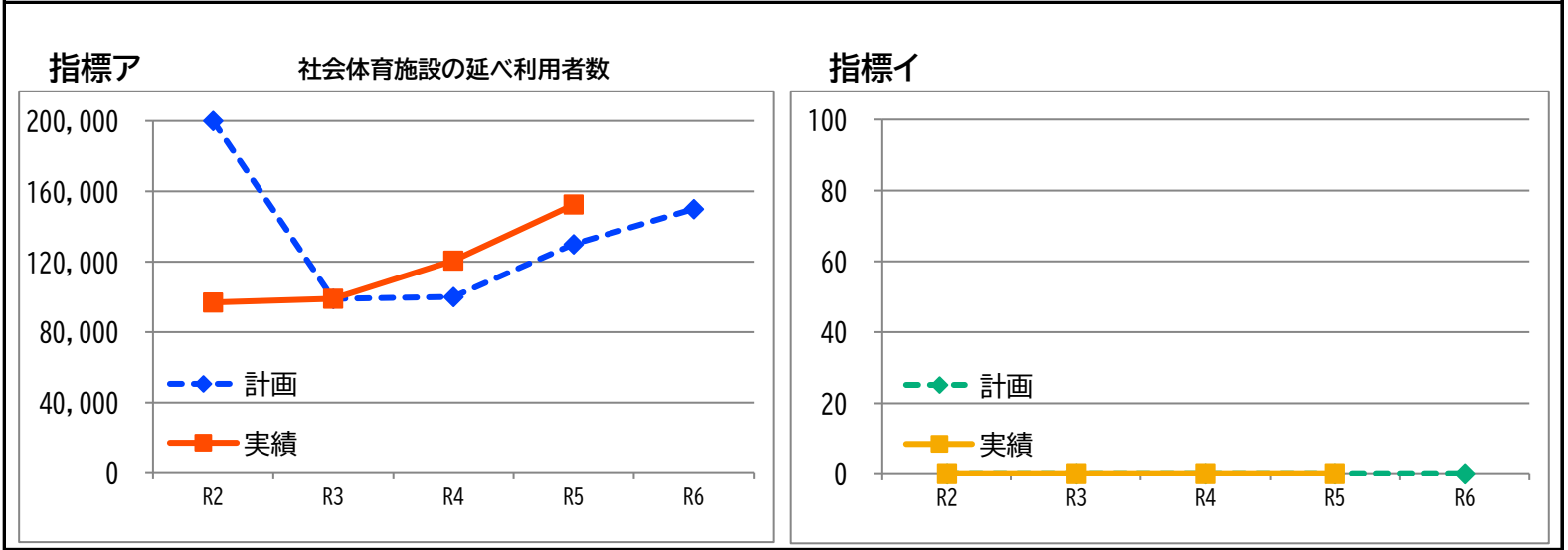
	単位		R2	R3	R4	R5	R6
ア	箇所	計画	3	3	1	4	1
		実績	5	4	2	4	
イ	件	計画	1	0	0	0	0
		実績	0	0	0	0	

↓

③ 成果指標

	方向性	単位		R2	R3	R4	R5	R6
ア	 増やす	人	計画	200,000	98,960	100,000	130,000	150,000
			実績	96,909	98,900	120,682	152,490	
イ			計画					
			実績					

④成果指標の動向



(3)コストの状況

(単位:千円)

① 事務事業費		R2決算	R3決算	R4決算	R5決算	R6予算
費目内訳	1. 野球場改修工事				8,333	
	2. 庭球場改修工事			24,184		
	3. 体育館改修工事	10,856	7,051		6,726	4,840
	4. 測量・設計委託料					
	5. 空調設備工事	15,744	13,607			
財源内訳	合計	26,600	20,658	24,184	15,059	4,840
	国・県支出金	15,744				
	地方債		10,200	21,700		
	その他				3,000	
	一般財源	10,856	10,458	2,484	12,059	4,840
	一般財源の比率	40.8%	50.6%	10.3%	80.1%	100.0%

② 従事職員数

常時	2	人
----	---	---

最大		人	×		日	=	延べ		人
----	--	---	---	--	---	---	----	--	---

③ 各費目の詳細(R5決算)

1.野球場改修工事	旭スポーツの森公園野球場ほかスコアボード等改修工事 他
2.庭球場改修工事	
3.体育館改修工事	旭市総合体育館玄関屋根防水改修工事
4.測量・設計委託料	
5.空調設備工事	

④ 特定財源の詳細(R5決算)

国・県支出金	
地方債	
その他	ふるさと応援基金繰入金

⑤ R4→R5 増減理由

【1.野球場改修工事】
旭スポーツの森公園野球場及び海上コミュニティ運動公園野球場のスコアボード等改修工事、いいおかふれあいスポーツ公園ソフトボール場グラウンド改修工事を実施したことによる増加
【2.庭球場改修工事】
旭文化の杜公園庭球場の改修工事が完成したことによる減少
【3.体育館改修工事】
旭市総合体育館の玄関屋根防水改修工事を実施したことによる増加

(4)事務事業に関する評価

① 事務事業の進捗	判定		分析(好不調の要因や対策について)	
			個別施設計画に基づき、計画的に大規模改修工事を実施することにより、施設の長寿命化を推進している。	
② 成果指標の推移(R4→R5)	指標ア	判定	分析(変動の要因や対策について)	
			令和4年度にサッカー場の照明設備を設置し、夜間利用が可能になったため、利用者数が増加した。令和5年度から社会体育施設(12施設)の運営・維持管理を民間事業者に委託したことにより、施設開館(場)日の増加及び利用時間の拡大、民間のノウハウを活用した各種スポーツ教室を開催するなど、施設全般で利用者数が増加した。	
	指標イ	判定	分析(変動の要因や対策について)	
③ 今後の方向性(①・②を踏まえたR6以降の方針)	判定	方針		判定・方針の詳細
	継続実施			個別施設計画に基づき、計画的に施設の大規模改修工事を行い、長寿命化を推進する。